

Work Life Shift

FUJITSU

shaping tomorrow with you

ニューノーマルな働き方 富士通の新たな取り組み

2020.11.30

富士通株式会社

総務・人事本部 シニアディレクター

森川 学

富士通の「ありたい姿」

FUJITSU

パーパスの実現に向けて

わたしたちのパーパスは、
イノベーションによって社会に信頼をもたらし、
世界をより持続可能にしていくことです。

Our purpose is to make the world more
sustainable by building trust in society
through innovation.

Work Life Shift

リアルとヴァーチャルの双方で常につながっている多様な人材が、イノベーションを創出し続ける状態をつくるニューノーマルな世界において、「働く」ということだけではなく、「仕事」と「生活」をトータルにシフトし、**Well-Being**を実現する

固定的な
場所や時間にと
らわれない

社員の
高い自律性と
信頼をベース

Work Life Shiftの「3本柱」

FUJITSU

Smart Working

最適な働き方の実現

Borderless Office

オフィスのあり方の見直し

Culture Change

社内カルチャーの変革

Smart Working

「時間」や「場所」をフレキシブルに活用



時間



場所

**固定的なオフィスに全員出勤することを前提とした、
勤務制度、手当、福利厚生、IT環境を全面的に見直し**

*事業所での業務を余儀なくされるケースは除く。

コアタイムの撤廃

2020年7月21日付

- ・ 全社員、「コアタイムのないフレックス勤務」を原則とする。（Web-OTRで打刻）

通勤定期券の廃止

2020年7月21日付

- ・ 業務都合による移動は、実費精算。近隣事業所への通勤は自転車通勤を推奨。

単身赴任の解消

2020年7月21日以降、随時実施

- ・ 単身赴任者でテレワークと出張で対応可能な場合は、随時自宅勤務に切り替え

環境整備サポート

2020年7月給与より

- ・ 通信料、光熱費、デスクやイス等のテレワーク環境整備費用補助として、一人あたり月額5千円を支給する。（名称：スマートワーキング手当）

Borderless Office

- 業務の目的にあわせ、自由に選択できるワーク環境を整備
- オフィス面積はHub OfficeとSatellite Officeをあわせて、現状の50%程度に見直し、快適で創造性のあるオフィス環境を構築

Hub Office

Collaborate



Satellite Office

Connect

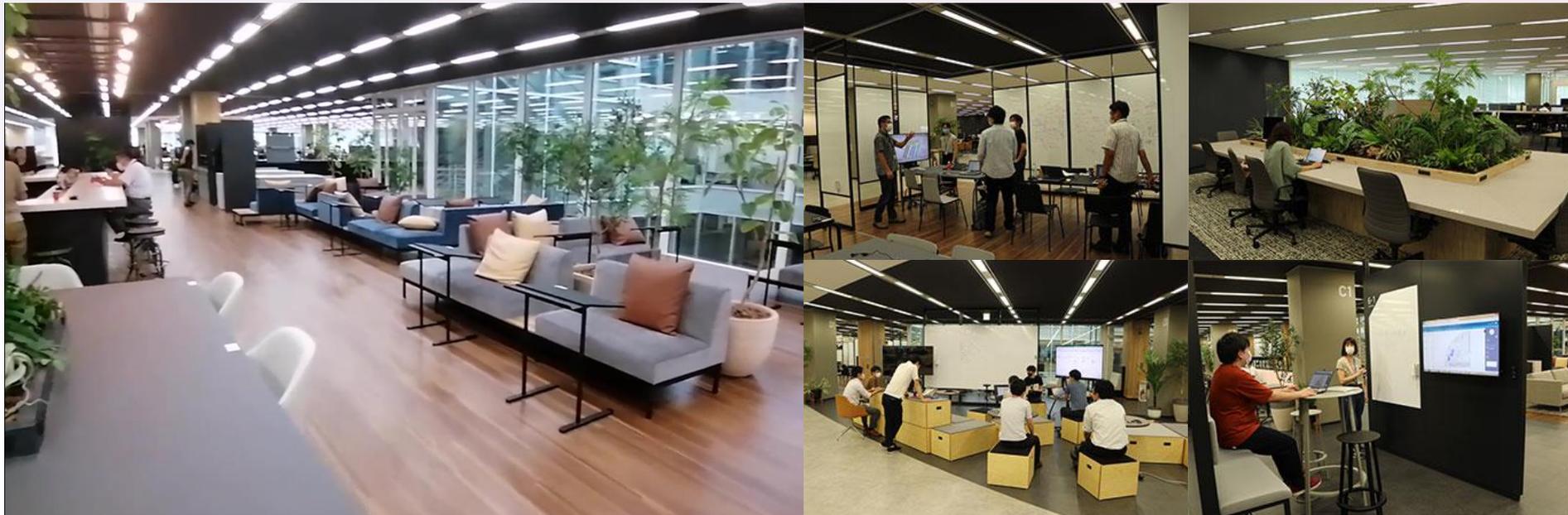


Home & Shared Office

Concentrate



実際の取り組み（蒲田：富士通ソリューションスクエア）



視覚・嗅覚・聴覚・味覚を刺激し、自然と集いたくなる上質な空間で
コラボレーションの創造性を最大化する

Culture Change

社員の高い自律性 × ピープルマネジメント改革



Management Support

セルフサービス化
就業状況の可視化

Trustに基づく
制度・プロセス



Communication
1on1 Meeting
Communication
支援

役割・期待の共有
より適切な評価



Health

健康パルスチェック
ストレス診断

心身の健康面への
サポート

6 か月を振り返る

トップのコミットメント

総務・人事・IT部門
三位一体の取組み

労働組合との協力

社員からの声
クイックサーベイ

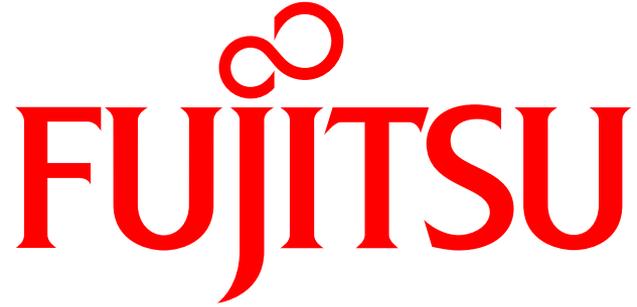


社員の不安解消
エンゲージメント向上



クイックに
打ち手を実行
(情報発信)





shaping tomorrow with you